



留学生インターンシップ受入機関募集！

日本の大学院で道路・橋梁関連の分野を研究しているJICA奨学金事業の留学生をインターンとして受け入れてみませんか？
母国の技術知識の向上のため日々研究に取り組む各国からの留学生が、日本の企業や団体で実務を学ぶ機会を待っています！

RAMP留学生プログラムについて

JICAでは道路アセットマネジメントに関する技術の海外展開の支援、開発途上国の道路アセットマネジメント分野をリードする中核人材の育成を目的とし道路アセットマネジメントプラットフォーム（RAMP）を運営しています。

その取組みの一環として、開発途上国における中核人材を育成するため、各国省庁職員や技術者を留学生として受け入れています。本プログラムでは、留学をより充実したものとするため、希望する留学生に対し国内企業・団体でのインターンシップの機会を提供しています。

インターン生受け入れのメリット

インターンシップの実施は留学生の学びになるだけでなく、受入機関にとっても様々なメリットがあります。

1

留学生の出身国との
人的ネットワーク構築

インターンシッププログラムの作成過程において社内で活発な議論ができ、道路維持管理に関する社内体制を確立できました。各部署・社員の強みが整理でき、発見にも繋がりました。

3

海外向けの商品開発・
マーケティングの
足掛かり

2

社内の国際化促進
&
社員の国際経験

過去に受け入れて
いただいた企業様



4

自社のCSR活動、広報

期間

最低3日間、最長1か月程度
(目的・状況により変更可能)

時期

学業に支障の少ない、
夏季休暇及び春季休暇中
(受け入れ先ご希望に応じ調整可能)

保険

海外旅行保険加入済
(治療費、賠償責任等)

費用

国内移動費

居住地から研修場所への移動費をJICAより支給します(実費)

宿泊費

研修期間中の宿泊費をJICAより支給します(実費、上限1泊1万円)

日当・給与

留学期間中の滞在費については、日当を含めJICAより支給しています。従い、本インターンの受け入れに際し、受入機関から別途日当を支給いただく必要はありません。(制度上、留学生に対する給与や謝金の支払いは認められていません)



インターンシップ募集情報の詳細はこちら

https://www.jica.go.jp/activities/issues/transport/ramp/news/20200814_01.html



RAMP留学生について

現在、世界13か国から約30名の留学生が在籍しています。

出身国・所属組織例(仮訳)

ケニア

- ケニア高速道路公社

ネパール

- 公共インフラ・交通省

ブータン

- 公共事業・定住省

モンゴル

- 道路・運輸開発センター

エチオピア

- アディスアベバ市
道路交通総局道路公社

パキスタン

- ハイバル・
パフトウンハー州政府

フィリピン

- 公共事業道路省

ラオス

- ラオス国立大学
公共事業・運輸交通省

ザンビア

- 道路開発省
ムルングシ大学

キルギス

- 運輸通信省

インドネシア

- 公共事業・国民住宅省

チリ

- サンチャゴ大学

ガーナ

- ガーナ道路公団
道路・高速道路省
地方道路局

研究分野例

- 道路交通安全・性能規定型維持管理・アスファルト舗装
- 交通システム・コンクリート橋梁維持管理・斜面防災・道路排水
- 舗装材料・橋梁性能分析・たわみ性舗装・GIS・RC橋の構造強化
- 道路開発計画・橋梁維持管理ガイドライン・鋼橋長寿命化
- 橋梁点検評価・過積載対策・重量計測